社会福祉法人 くるみ福祉会

ゆめゆめ

No.80
2023年6月

http://kurumi-fukushikai.net

5月27日の土曜開所日、『二色の浜へ出かけよう！』企画を実施しました。

夢工房くるみに通っている利用者さんは、柏原市を中心に海とは離れた場所から通われており、海に触れる機会はそう多くありません。そこで始まったこの企画も、今回で3回目を迎えました。

これまで新型コロナの影響で色々な制限がある中での実施でしたが、今回は『みんなで一緒に』という雰囲気を少しでも味わって頂こうと、感染対策をしっかりしたうえで、バス2台を手配し二色の浜へ行くことにしました。

当日は晴天に恵まれ、バスを運転する職員は運転手さん風の帽子を被り、雰囲気抜群でいざ出発！

現地に着くと裸足になって砂浜を歩いて砂の感触を楽しんだり、素足で海に入り海水の冷たさを感じたり、一定している波の動きを見て喜んだり驚いたり、お昼ご飯がメインであったり…それぞれの楽しみ方があったようです。

そんな中、遊びに来られていた外国人ギャルに挟まれ記念撮影をされた利用者さんの本当に素敵な表情や、昼食時に職員が海から揚げを海におとしてしまったのを見て「からあげおぼれたー、たすけるー」と、手で救い上げ救出された利用者さんの優しい表情もとても印象的でした。

この様に、普段の事業所での生活とは違う表情がたくさん見られるたびに、実施できて良かったと心から思いました。今後も、土曜開所日では利用者さんの素敵な表情を引き出せるような企画をしていきたいと思います。

［山口］

あっと・ほーむ

グループホームの暮らし

いちごのクレープ作り♪

くるみの樹では、これまでも祝日に行事を企画しており、今年度も季節に合わせた行事を予定しています。今年度1回目は、5月の連休に春の取り組みとして、春の果物であるいちごを使ったクレープ作りを行ないました。

クレープの生地にいちごをはじめ、フルーツミックス、ホイップクリーム、アイスクリーム、チョコクリームなど、各々好きなものをトッピング。自分で作ったクレープを満足そうに食べられている姿が印象的でした。次回は夏の取り組みを8月に行う予定です。

［塚本］

ゆめゆめ No.80　2023年6月　発行：社会福祉法人くるみ福祉会　〒582-0026 大阪府柏原市旭ケ丘三丁目13番82号　072-978-3080　yume-kurumi@viola.ocn.ne.jp

後援会だより

No.７９

【くるみ福祉会後援会事務局】
〒582-0026　柏原市旭ケ丘 3-13-82 夢工房くるみ内
TEL：072-978-3080　FAX：072-978-3081

発行日：2023／6／22(木)
発行責任者　笠井　和憲
編集責任者　青山　郁子

後援会にご入会・更新していただいた方々

（順不同　令和五年六月十四日現在）

【個人】（十一～二五口）
笠井　和憲　様
山内　淳　様
（五口以上）
浅田　誠良　様
西村　晴夫　様
曽奈　美章　様
長澤　星二　様
長井　政夫　様
杉原　さな江　様
田中　愛子　様
西村　葆彦　様
三浦　誠　様
佐々木大樹　様
紙谷　良二　様
中村　友哉　様
木原　孝文　様
古泉　常夫　様
古泉　由利子　様
古泉　匡章　様
青山　郁子　様
山口　高嗣　様
池田　佳江　様
北丸　浩一　様
（二五口～三口）
和氣　富士雄　様
匿名（国分市場）
稲田　支郎　様
戸塚　春美　様
岡野　妙子　様

西峯　嵩　様
和氣　圭子　様
笠井　はやみ　様
（一口以上）
稲荷田　優　様
徳武　明美　様
石橋　英一　様
小次　一史　様
荒堀　幸一　様
松野税理士公認会計事務所　様
尾﨑　登　様
大谷　豊和　様
荒堀　哲也　様
荒堀　明子　様
曽奈　京子　様
曽奈　忠信　様
上野　恵司　様
西村　孝夫　様
川崎　久雄　様
川崎　秀子　様
富樫　興一　様
横田　泰弘　様
田中　嘉　様
西田　克彦　様
北条　純勝　様
松村　和英　様
宮井　貴弘　様
柳原　さとみ　様
築地　様

築地　佐智子　様
築地　浩二　様
三宅　喜代子　様
三宅　成美　様
立尾　広実　様
岡野　博哲　様
熊田　陽一　様
熊田えり子　様
山口　忠良　様
山口　和夫　様
大濱　隆子　様
音川　弘一　様
塚本　充洋　様
北丸　真由美　様
鶴山　昂介　様
鶴山　佳香　様
北丸　郁香　様
沖田　康成　様
米田　令子　様

【団体】
八幸住建　株式会社　様
あかし内科　クリニック　様
株式会社　ハタモト　様
株式会社　テスティパル　様

ありがとうございました

【到達状況】
〈令和5年2月13日～令和5年6月14日〉
個人:74名198. 0口396, 000円
団体:　4団体　6口　60, 000円
〈合計〉**456, 000円**～目標75万(60.8%)～

❐以上、７４名、４団体の皆様。ご協力ありがとうございました。

くるみ福祉会後援会へのご入会方法

【個人一口：2,000円 団体一口：10,000円】
●郵便振替：００９８０－３－７４６７７
●加入者名：くるみ福祉会後援会
●同封の振替用紙にて郵便局でお振込み下さい（振込手数料不要）※1
●後援会事務局：柏原市旭ヶ丘三丁目 13 番 82 号
夢工房くるみ内　TEL　072-978-3080
※1　令和４年１月１７日付でゆうちょ銀行の『料金新設・改定』が施行されました。現金での払込みの場合、金額により加算料金が必要となりますが、口座からの払込みは不要です。払込み金額等の詳細につきましては、お近くの郵便局までお問い合わせ下さい。

令和５年度後援会への新規入会・更新のお願い

●障害を持つ方々の明るい未来を築くためには、私達だけでは力不足で、資金を捻出するのも現行の法制度では、非常に難しく限界があります。柏原の地で将来、安心した生活が送ることができるよう、ぜひ皆様方の温かいご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
●ご入会・更新頂いた会費等は、グループホーム『第２くるみの樹』の建設資金の一部として使用させて頂きます。膨大な自己資金が必要なため、10年を目標に取り組みを進めてまいります。
皆様方のお力添えをよろしくお願い致します。

令和４年度会計報告 及び 令和５年度予算案

【収入の部】	令和４年度決算	令和５年度予算	【支出の部】	令和４年度決算	令和５年度予算
前年度繰越金	2，155，162	2，741，271	通信費	28，909	30，000
後援会会費	615，000	750，000	振込手数料	0	15，000
寄附金	0	100，000	活動費	0	0
活動雑収入	0	0	法人への寄附金	0	0
受取利子	18	18	次年度繰越金	2，741，271	3，546，289
合計	2，770，180	3，591，289	合計	2，770，180	3，591，289

くるみの森

KURUMI no MORI information

日頃よりくるみの森の商品にひとかたならぬご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

私達くるみの森は、これまで皆様に喜んでいただける商品をお届けしたいと日々努力をしてまいりました。しかし、度重なる原材料費等の高騰により、これ以上の現状維持が困難であると判断し、品質維持を最優先に考えた結果、大変不本意ではありますが、商品の価格改定を実施させていただくことに致しました。

今後も皆様に喜んでいただける商品をお届けできるよう頑張って参りますので、何卒ご理解とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

■ 商品の価格改定のお知らせ ■

価格変更対象商品	価格（税込）	
	現行	変更後
クッキー・チュイール各種	200 円	250 円
パウンドケーキ（個包装）	200 円	250 円
パウンドケーキ（１本） <いちご・チョコレートは除く>	1,100 円	1,300 円
パウンドケーキ（１本） <いちご・チョコレートのみ>	1,200 円	1,400 円
玉ねぎマフィン	150 円	200 円
シフォンケーキ（小）	150 円	200 円
シフォンケーキ（大）	600 円	700 円
Ｔシャツ（半袖）	2,000 円	2,500 円
Ｔシャツ（長袖）	2,500 円	3,000 円

販売予定 [令和5年7月～9月]

■ **柏原市立健康福祉センター**　[12:00～12:45]
健康福祉センター オアシス ３階ロビー
令和5年7月11日(火)、8月8日(火)、9月12日(火)

■ **柏原市役所販売**　[12:00～13:00] ※完売次第終了
本庁１階北出入口 (フリースペース前通路)
令和5年7月25日(火)
8月10日(木)・22日(火)
9月14日(木)・26日(火)

販売日が増えました！

<一般の方向けではありませんが、毎月こちらでも販売させていただいています>
■サラヤ大阪工場様　■大阪府立西浦支援学校様

くるみの森の焼菓子が買えるお店

- 岡村製油　直売所「コットンハウス」様（柏原市堂島町）
- おそうざい　お弁当「tant-tant」様（柏原市国分西）
- 玄米食堂すみれ様（藤井寺市道明寺）
- パンと暮らしのcoccoya様（藤井寺市道明寺）
- 市立柏原病院　売店様（柏原市法善寺）
- 国分病院　売店様（柏原市旭ケ丘）　他

出店販売等につきましては、くるみ福祉会ホームページやくるみの森のSNS(Facebook、Instagram)でもご確認いただけます。くるみの森へ直接お電話いただいても結構です。

072-978-3082（担当：阿部）

◆ 新職員紹介 ◆

ありがとうございました

<寄付金>　◆3月、4月　匿名様　1名

夢工房 くるみ

News & Reports

100年つむぐ 葡萄とワインの記念祭

5月14日(日)、柏原市『大正通りネスト』で開催された【100年つむぐ葡萄とワインの記念祭2023】に参加させていただきました。

このイベントは、大阪・柏原のぶどう畑をこれから100年守っていこうと立ち上がった「100年つむぐワインプロジェクト」の一環で、くるみもこれまで昨年8月のぶどうの収穫や、ワインラベルデザインに応募するなど、くるみ全体で参加してきました。

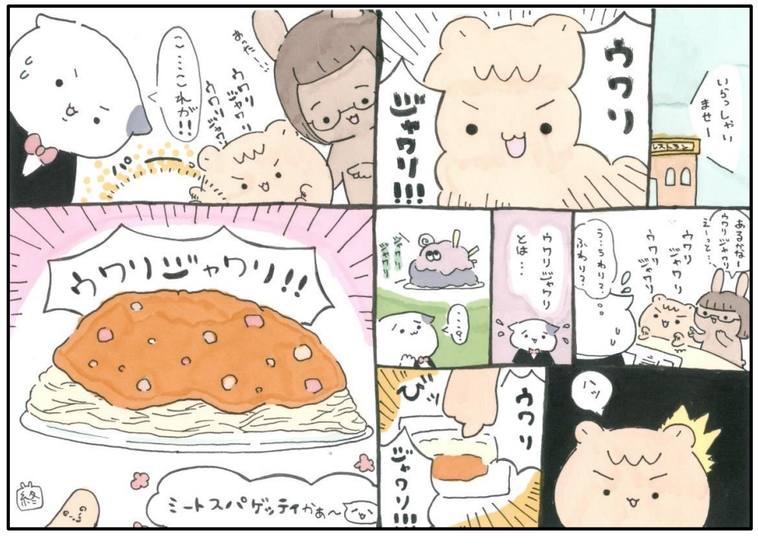
そして、NPO法人『かしわらイイネット』さま主催の今回のイベントでは出店という形で参加させていただきました。くるみの森班の『カタシモワイナリー』さまのワインを使った「柏原ワインパウンドケーキ」や、「ぶどうの枝染めサコッシュ」、チャレンジ班のカタシモワイナリーさまが提供してくださったワイン用に絞ったぶどう果皮で染めた「手すき紙製品」なども販売させていただきました。

他にも、昨年8月に利用者6名が収穫に参加したぶどうで作られたワインも披露され、収穫風景の写真パネルや、応募したワインラベルのイラストの展示などもあり、たくさんの人で賑わう中、参加した利用者さんもとても良い表情で楽しまれている様子でした。

収穫、ラベルデザイン、記念祭と、事業の枠を越えてくるみ全体で参加させていただき、利用者さん職員共に笑顔になれる本当に本当に貴重な体験となりました。今後もこのような機会が増えることを願っています。　<井上>

くるみ日和。

その3　「伝われば良い！」



利用者さんには独自の言語表現というものがあります。「ウワリジャワリ」のエピソードもそんな言語表現のひとつで、発語のしやすさや耳から聞こえる聞こえ方もあるかもしれません。それがどんな言葉であっても、結果その方の伝えたいことが伝われば良しだと思います。「ウワリジャワリ」で言うと、班の職員の中ではその言葉がすっかり定着しており、日常会話に「今日ウワリジャワリやで」とすっかり馴染む程。これも利用者さんが持つ伝える力のなせる技だと思いますし、意味がわかった時の感激たるや職員冥利に尽きます。伝える時のこうじゃなきゃなんて、そこまで重要じゃ無いと思わせてくれる出来事です。

今回のエピソードの掲載を快諾していただいたご家族に感謝します。ありがとうございました。